

## 地球の未来に向けて

木古内町では、年々深刻さを増す、地球温暖化問題への対策として「木古内町地域脱炭素将来ビジョン」を策定しました。詳細は以下の町ホームページでご確認ください。

ホームページ：<http://www.town.kikonai.hokkaido.hokkaido.jp/gyousei/sesaku/zerocarbon.html>

また、2050年カーボンニュートラルを達成するために、6月22日開会の町議会定例会において、木古内町ゼロカーボンシティ宣言を以下のとおり行いました。



さらに、町民のみなさんをお願いしたいこととして、ゼロカーボンシティに向けた取り組みを左ページに記しております。ご一読いただき、地球温暖化対策について確認していただければ幸いです。

## 木古内町 ゼロカーボンシティ宣言

近年、温室効果ガスによると思われる地球温暖化により、世界各地で気候変動や異常気象が観測され、我が国でも平均気温の上昇や記録的な大雨、生態系の変化がおきています。今後ますます、環境の変化によるリスクが高まり、私たちの暮らしに更なる被害を及ぼすことが予測されます。

パリ協定に基づき、地球温暖化への対応が世界標準となる中、我が国は2020年10月に、2050年までに温室効果ガスの排出を全体でゼロとする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

地球温暖化対策は国や都道府県だけでなく、市町村における取り組みも非常に重要です。

豊富な森林資源を有する本町では、これまで計画的な森林整備による豊かな森づくりを推進し、森林吸収による温室効果ガスの削減に寄与してまいりました。また、公共施設の照明のLED化や、ボイラー施設等の更新による、省エネルギー化も積極的に取り組んでいます。

今後は、町民・事業者・行政が一体となって再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化の更なる促進、先進技術の活用による環境負荷の低減等を推進し、2050年までにカーボンニュートラルとする「ゼロカーボンシティ」を目指してまいります。

令和5年6月22日

木古内町長 鈴木 慎也